

### 令和5年度 人権標語

町立小・中学校  
児童・生徒作品

町内の小・中学生に自分の人権だけでなく、周りの人の人権についても大切なことに気づき、考えてもらうため、人権標語を募集し、各学校3点の優秀作品を選定してもらいました。作品はポスターにして、各地区の集会場や関係機関に掲示しました。(敬称略)

#### 伊奈中学校

優しさの スイッチONで 差別OFF  
1年 田中 愛夢

大切な 一人の意見 無視しない  
2年 関口 心菜

探し出せ 「違い」じゃなくて 良いところ  
3年 小久保 優矢

#### 小針中学校

仲間なら 接してほしい 平等に  
1年 高橋 朋輝

「ピンク色が好き」「大工になりたい」この声は「男性・女性」どちらの声?イメージだけで決めつけない  
2年 室井 千秋

全員が 生まれたときから 宝物  
3年 皆川 颯汰

#### 南中学校

多様性 その人らしさが 光る社会  
1年 飯田 陽菜

「普通」はね 人それぞれ 違うんだよ  
2年 横田 舞

人権は だれにでもある パスポート  
3年 鍋木 渉

#### 小室小学校

いいんだよ じぶんらしく いきたくて  
1年 望月 梓

やさしい心 笑顔あふれる 世界中  
4年 小金 さゆり

障害を 不自由かどうかは その人が決める  
6年 浅田 羽菜

#### 小針小学校

ぼくときみ えがおのはしで つながるよ  
1年 増田 渚

SNS 書いた言葉は 消せないよ  
4年 山田 雪乃

見てるだけ 助けもしない おかしいよ  
5年 山田 伊織

#### 南小学校

あたたかい きみのことばで いい気もち  
2年 川田 拓海

わたしたち みんなだれかの たからもの  
3年 高橋 凜

善悪を つけるのではなく 良さ探せ  
6年 秋山 晴陽渚

#### 小針北小学校

みんなしあわせ ずっとともだち  
1年 高橋 爽太郎

見つけたい あの子の 心のSOS  
4年 細田 凜

ぼうかんしゃ それをやめたら もうかんしゃ  
6年 小沢 晴久

## 人権啓発DVDをご利用ください

町教育委員会では、いつでも人権について学習できるよう「人権啓発DVD」を無料で貸出しております。団体等での研修会にも是非ご利用ください。DVDの目録やご利用方法等は、町のホームページでご覧いただけます。



町ホームページ  
(人権標語ポスター)



町ホームページ  
(人権啓発DVD)

#### 令和5年度購入作品の紹介

##### 『言葉があるから…』

— 無自覚の差別「マイクロアグレッション」 —

自覚なく加害者にならないために……。属性にとらわれずにありのままのその人と向き合うことの大切さを、このドラマでは描いています。職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。

### 編集後記

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが二類から五類相当に移行したことから、コロナ禍前に戻りつつあり、人権教育関連事業も基本的な感染症対策を講じて実施することができました。今後も、新型コロナウイルスをはじめ様々なリスクに対し、危機管理を徹底し、状況を適切に判断し、必要に応じた対応をとりながら人権意識の高揚のため、事業の実施に努めていきます。

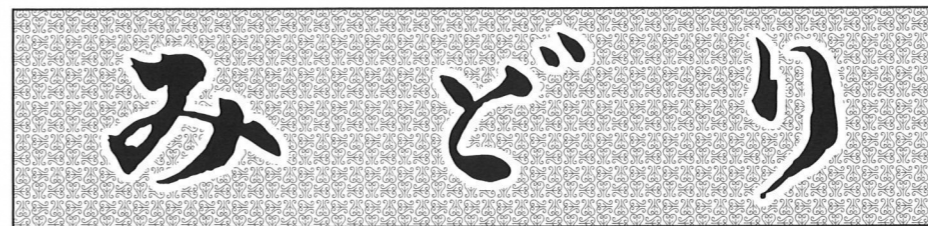
## 伊奈町人権教育広報 みどり

第55号

令和6年3月25日

### 編集と発行

伊奈町人権教育推進協議会  
TEL.048(721)2111  
伊奈町教育委員会内



編集と発行  
伊奈町人権教育  
推進協議会  
(TEL.048(721)2111)  
伊奈町教育委員会内



人権講座「今、考えなければ… ヤングケアラー」より

## 「誰か」のことじゃない

これは、法務省の人権啓発キャッチコピーです。いじめや虐待、同和問題やマイノリティに対する偏見・差別など様々な人権課題がありますが、自分以外の「誰かのこと」、「自分には関係のないこと」としていませんか。

元旦からの突然のニュースに愕然としました。能登半島で大地震が発生し、多くの方が被災し、犠牲になった方も大勢いました。亡くなられた方にご冥福をお祈りし、また、被災された方にはお見舞いを申し上げます。テレビに映し出される悲惨な光景を見て、自分たちもいつこうなるかわからない、そうなったらどうだろうかと考えました。人からの助けや親切は何にも増してうれしいに違いありません。人権問題も同じです。自分が差別を受けたらと、自分のこととして考えることが大切だと思います。

今年もまた、人権問題を自分のこととして考え、思いやりを持てる心を育てていくために人権教育の推進に取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力、よろしく願い申し上げます。

伊奈町人権教育推進協議会 会長 高山 貢 一

# フレンドシップセミナー(小中学生学級)

参加者が異学年や講師の方たちとの交流を通して、人権感覚を養い、多様な人の多様な生き方を受け入れられる心を育てることを目的として行われるもので、本年度は、ひょうたんランプづくりを通して人権感覚を磨きました。

**実施日時** 令和5年8月3日(木) 午後1時30分～4時  
**会場** 伊奈中央会館  
**参加者** 小学生 8名、中学生 1名

3年間、新型コロナウイルス感染症の蔓延で中止となっていた事業でしたが、本年度は開催できました!!



講師は障害福祉サービス事業所「Kauri」の方々です。代表の芝崎さん。『事業所は、障害を抱えながらも無理なく働ける場や同じ悩みを持つ仲間づくりの場の提供、その他日常生活が、より豊かになるよう様々な支援をしています。』  
障がい者の人権について考えました。



講師の方々の指導の下、ひょうたんランプづくりに取り組みました。ひょうたんに穴をあけるために、高熱となる電熱器を使用しましたが、お互いに注意を払いながら慎重に行いました。あけた穴には、カラフルなビーズをはめ込んだりもしました。



完成した作品です。どれもみんな、見事な出来栄です。ひょうたんの下にはランプが取り付けられ、きれいな光が浮き出ていました。

社会教育指導員のコーディネートで、お互いの良いところを誉めあいながら、相手を思いやる「人権」について考えました。



### 参加者の感想

- 思っていたより穴のあけ方が色々あったので途中から飽きること無く、楽しむことができました。みんなが作ったひょうたんランプにその人の個性が良く出ていて、どの作品も、すごくいいなと思いました。こういった交流をすることがあまり無かったので、すごく良い経験になりました。
- みんなそれぞれいいところがあり、みんな人の悪口をいわないでいいところだけみんなでおぼえて、楽しくできてよかったです。

### 人権コラム

突然ですが問題です。この見開き2ページにある数枚の写真のどこかに、私の姿が2か所写っています。どこどこでしょう…すみません。おわかりになるはずもなく、その必要もありませんね。私は今号の「みどり」の校正原稿を見た際、真っ先に自分の写真が目に入っていました。還暦を超えて現役も引退した私にとって、今さら写真なんぞ…と思っているはずが、意外にも気にする自分に気づきました。

ディープフェイクなる技術で、にせ写真やにせニュースの作成が簡便かつ高質化しているようです。スマホ=ほぼ電話、となっている私には到底真偽を見分けようがありません。広く取りざたされるのは政治家やアスリートや俳優の方々が被害者となるケースですが、自分自身を含め、身近な家族や友人が被害者となるケースを想像してみてください。

子どもであろうと高齢者であろうと、アナログであろうとデジタルであろうと、一人一人の個人情報はそれ自体に人権が宿っている、と誰もが考えるような社会になってほしいと願います。

(社会教育指導員)

# 「人権講座～豊かな人権感覚を磨くために～」を開催しました!

日常生活の中での多様な人権課題や人権の意義、その重要性について理解を深め、「行動」につなげていくための豊かな人権感覚を磨いていくことを目的とした人権講座を開催しました。9月8日に予定していた講座が台風の接近で急きょ中止になり、講師のはからいで日程を変更して実施するなどハプニングはありましたが、無事に終了することができました。その概要を紹介します。

会場は、第1・2回目は伊奈町役場第1会議室、第3回目は伊奈町総合センター多目的ホールを利用しました。

## 第1回 9月13日(水) 午後2時～4時 「私の出会った同和問題」

講師：埼玉県人権保育研究会  
事務局長 菊地直美 氏

人権啓発DVD視聴「ネット差別を許すな!」

☆幼少期から受けた差別やいまだに残る部落差別の実態を静かに熱く語っていただきました。  
「知らないことが差別につながる。正しく知ることが大切です。」

・参加者 37名

### 受講者の声

- 学ぶ機会がないと、知らないうちに他者を傷つけてしまうことがあるかもしれない…。知らなかった、で済まないこと、たくさんあると思います。知ることは広く必要だと思いました。

\*~~~~~\*



## 第2回 10月5日(木) 午後2時～4時 「人権感覚を磨くために～ジェンダーを中心に～」

講師：伊奈町教育委員会生涯学習課  
社会教育指導員 関口 育也 氏

人権啓発DVD視聴「シェアをしてみたらわかったこと」

☆人権感覚を磨くには、コミュニケーションが大切であることをゲーム感覚で学びました。

・参加者 38名

### 受講者の声

- 参加者とコミュニケーションをとりながら、楽しく、学ぶことができました。お互いを知ること、その人を知ること、自分を知ることが人権尊重につながることを改めて感じました。

\*~~~~~\*

## 第3回 11月15日(水) 午後2時～4時 「今、考えなければ…ヤングケアラー」

講師：NPO法人地域教育ネットワーク  
代表理事 笠松 直美 氏

人権啓発DVD視聴「夕焼け」

☆埼玉県内で、子どもたちのために意欲的に活動している講師のパワーに引き付けられ、今社会問題となっているヤングケアラーにどう対応していくべきか、考える良い機会となりました。

・参加者 31名

### 受講者の声

- 先生の実体験を交えたお話を聞きました。熱のこもったお話をお聞きし、自分が何をできるのか考えるきっかけとなりました。
- 価値観は人それぞれと聞いていたけれど、相談するときに「相手の価値観に合わせて相談する」と聞いてはっとしました。

